



## 新本部長着任の挨拶

この度、令和元年7月30日付で自衛隊群馬地方協力本部長に着任しました井ノ口哲也です。

群馬県での勤務は初めてですが、草津、伊香保、水上、四万などの温泉地をはじめ、赤城、榛名、妙義の上毛三山の山々、尾瀬などの湿原、利根の清流などの変化に富む美しい大自然、ユネスコ世界遺産に登録された富岡製糸場、だるまなどの伝統工芸品、おつきりこみやうどんといった粉もの食など魅力的なものが数多くあり、産業や歴史、文化が融合したこの地におきまして勤務できることを大変光栄に感じております。

さて、わが国を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しており、また突発的な自然災害が各地で発生している状況において、各種事態に対応する自衛隊に対しての国民の皆様からの期待は年々高まっています。

その中において、群馬地方協力本部は、自衛隊の人口である「自衛官募集業務」、「出口」である「就職援護業務」のほか、「国民保護・災害対策に係る業務」、「関係自治体との連絡調整」、「予備自衛官等に係る業務」、「防衛省・自衛隊に係る広報業務」などを行っており、地域の皆様と防衛省・自衛隊との橋渡しができるよう、部員一同日々努力しております。

地域の皆様とのふれあいを大切に、引き続き信頼を得られるようにすることが我々の使命です。今後とも、地域の皆様のご理解とご協力を得られるよう、部員一同鋭意努力してまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。



自衛隊群馬地方協力本部長 防衛事務官 井ノ口 哲也

## 令和元年度 自衛隊家族会北関東地域協議会総会開催

9月8日、妙義グリーンホテル&テラスにおいて令和元年度自衛隊家族会北関東地域協議会総会が開催されました。今年度は、総会、研究討議、講演会、意見交換会の4部構成で実施されました。

第1部の総会では、北関東地域協議会の事業計画について、議事がなされました。第2部の研究討議では、家族会の会勢拡大について討議が実施されました。会勢が衰えてきている現状を打開するには、「おやばと」等の刊行物の配布やホームページの開設により、自衛隊及び家族会の魅力を発信していくことが肝要であるということで各県の意見はしっかりと一致しました。

第3部では、第12旅団長の田尻祐介陸将補が講演されました。12旅団の業務と世界情勢の変化について解説された上で厳しい人材不足と募集難であることを述べ家族会員へ協力を求めました。

第4部の意見交換会では、東部方面総監の小野塚貴之陸将をはじめ多くの来賓においでいただき、約70名で実施されました。

終始和やかなムードで活発な意見交換が行われ、小野塚総監も笑顔で会場を後にされました。

各県とも会勢拡大・組織力強化のため様々な施策を実施しており、それを共有できる北関東地域協議会の意義・役割は大きく、今年度においても有意義な討議・意見交換で各県の団結が強化された1日になりました。



家族会員に向けて12旅団の活動について講演する田尻旅団長



式辞を述べられる福田登 北関東地域協議会長



家族会の発展・充実を 祈念し万歳三唱



栃木県家族会施策のTシャツ作成